

平成 28 年 1 月 21 日

報道機関 各位

国立市役所 市長室広報担当

**国立駅の象徴“赤い三角屋根”を再び復活させるために！
旧国立駅舎保管庫を開放し、解体部材をお見せします**

赤い三角屋根の旧国立駅舎は、市民の方々から長い間親しまれつつも、平成 18 年に解体されました。それらの部材は現在、市の指定有形文化財として大切に保管されています。

市では、解体された部材をできるだけ用いて旧国立駅舎を再築することを市民の皆さまに広く知っていただくため、下記の内容で旧国立駅舎の部材保管庫を開放します。ぜひ、貴メディアでの事前告知および取材をお願いいたします。

記

開放 日時 1 月 24 日（日）正午～午後 3 時
1 月 25 日（月）午前 10 時～午後 3 時

場 所 旧国立駅舎保管庫（泉 1-1-13）
※国立泉団地入口・国立泉団地停留所より 7～8 分。
※「くにっこミニ」泉ルート
南市民プラザ入口停留所より徒歩 5～6 分
※駐車場はありません。



お問い合わせ

国立市役所まちづくり推進本部国立駅周辺整備課
TEL：042-576-2111（内線）382 383